

三枅建設のZEHへの取り組み 令和3年度(2021)の実績報告



三枅建設は「家は住みごち」を家づくりのテーマに、太陽のエネルギーを余すことなく利用する仕組みと、床暖房を組み合わせたハイブリッドソーラーハウスをご提案しています。

健康的で快適な暮らしをしながら、光熱費を抑えることを可能にした家です。「省エネルギー性能の高い家＝快適な住まい」それが住みごちの良い暮らしにつながります。

目標・実績

		平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和7年度 (2025)
目標	ZEH/NearlyZEH 受託率の合計	10%	15%	20%	25%	50%	50%	ZEH普及目標
実績	ZEH/NearlyZEH 受託率の合計	47%	40%	10%	22%	0%	12%	50%

ZEHとは…

ZEH(ゼッチ)とは、、、Net Zero Energy House(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の略。住まいの断熱性・省エネ性能を上げること、そして太陽光発電などでエネルギーを創ることにより、年間の一次消費エネルギー量(空調・給湯・照明・換気)の収支をプラスマイナス「ゼロ」にする住宅を指します。国では「エネルギー基本計画」(2014年4月閣議決定)において、「住宅については、2020年までに標準的な新築住宅で、2030年までに新築住宅の平均で住宅の年間の一次エネルギー消費量が正味(ネット)でゼロとなる住宅(ZEH)の実現を目指す」という政策目標をたてました。

BELSとは…

BELSとは、、、省エネ性能の高い住宅を一目でわかりやすくするための指標として、国土交通省が定めた第三者機関承認制度のひとつです。

☆1～☆5までの5段階の評価により建物の省エネ性能を格付けされたものです。よって☆5は最高レベルの省エネ住宅だとわかります。



令和3年度の三枅建設の受注した住宅は全て☆5の評価基準を満たしています。

また、省エネ性能の高い住宅にハイブリッドソーラー+太陽光発電を搭載した住宅も建築しています。

